

POWTEX2026 国際粉体工業展 出展のご案内



2026 11/25(水)~27(金) 9:30~17:00
東京ビッグサイト 東2ホール 2-Q34

今回の「POWTEX2026 国際粉体工業展」では、高機能材料の開発・製造を対象に、 H_2 や O_2 、真空など雰囲気下で金属の変性処理を可能とした熱処理装置や、振動機能を持つロールを装着し、振動圧壊や差速摺動により 1 台で粗砕から微粉碎まで対応する振動ロールクラッシャー、大気暴露を防止する連結分離バルブ、セラミック粉碎板の水平回転運動により不活性雰囲気で磨砕を行うディスクミルなど、様々な新機種を出展いたします。

是非、ご来場賜りますようお願い申し上げます。

パイプロールクラッシャー

●差速と振動ロールで加圧圧壊や摺動効果を発生させる連続粉碎機

2本のロールは個別のモーターで駆動し、うち1本にはアンバランスウェイトの振動機構を内蔵します。ロール回転差速による摺動効果や、振動による加圧圧壊、振幅に伴うロール間隙の変動で中塊の嚙込み促進など、様々な粉碎の条件設定が可能です。粗砕から微粉碎まで 1 台で対応します。



スプリットコーンバルブ

●容器からタンクへ材料移送した接粉面が、大気暴露しない供給装置

容器から貯槽に原料を供給する際、一般的にはボールバルブやダイヤフラムバルブを用いて原料の供給や遮断を行います。その際、弁体や連結部表面には原料微粉が付着残留し、周辺汚染や原料品質劣化の要因となります。本装置は、容器及びタンクの弁体を連結被覆して、原料移送中の粉体流から弁体や連結部を保護します。



ツイストワールディスクミル

●水平と偏心回転により 1 台で粗砕・微粉碎に対応する磨砕式粉碎機

偏心および水平運動を行う粉碎ディスクと、固定ディスクの間に材料を供給し磨砕作用で粉碎を行います。回転運動を切り換え 1 台で粗砕と微粉碎に対応します。CIP セラミックや超硬熔射など各種材料のディスク選定が可能で、金属コンタミ防止にも対応します。発熱が少なく効率の良い粉碎が可能です。



多目的水素ロータリーキルン

●高温 H_2 や高温真空下の反応、金属変性処理に対応した回転焼成炉

高温かつ真空・水素ガスなどの特殊な雰囲気下で、原料を流動させながら反応処理が可能な装置です。ロータリーキルン本体と、真空ポンプ及びガス供給ユニットから構成されます。レトルト回転によって原料が流動し、均一な伝熱とガス接触・脱ガスが行われます。静置反応と比較して、品質の均一化や短時間で反応が完了などの特徴があります。

